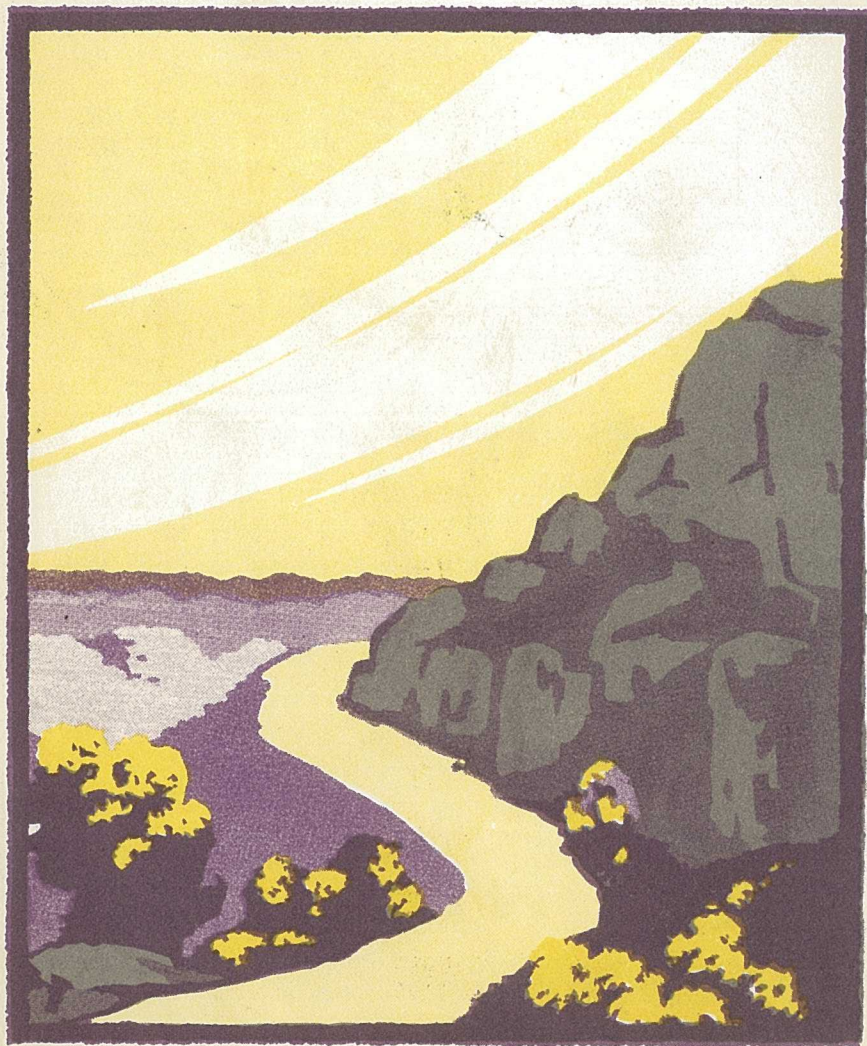


# 道路の改良

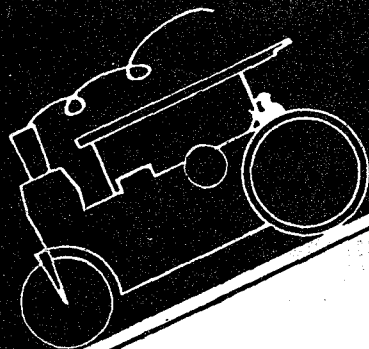
禁轉載



第十二卷 第十二號

道路改良會發行

# アスファルト舗道界の明星



アスファルト其他各種道路及一般工事請負  
 特許ワーレナイトビチュリシク東洋一手施五  
 特許簡易舗装 デックアスファルト 一手施五  
 各種石油製品・國産アスファルト製造販賣

## 日本石油株式會社道路部

營業所

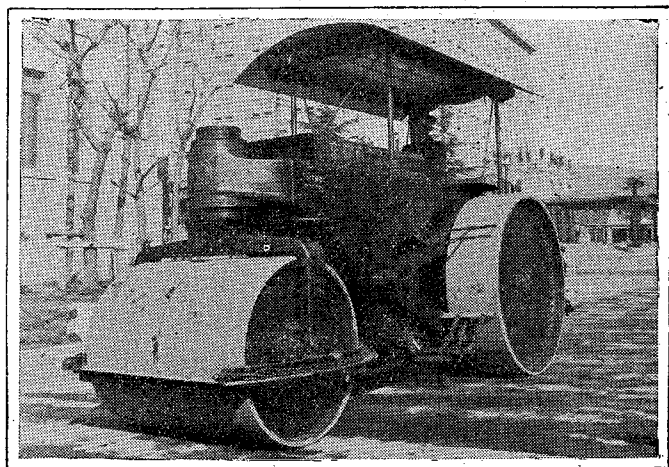
東京・丸ノ内 三ノ四  
 大阪・西区江戸堀南通三丁目  
 下関・岬ノ町 七九  
 小樽・花園町東 四丁目  
 台北・本町一丁目三貯蓄ビル内  
 京城・南大門通 八千代ビル内

# バアフオード パーキンス

最新型

## ディーゼル道路輾壓機

各種在庫豊富



本機ノ最近ニ於ケル納入先

名古屋市土木部  
 大阪市土木部  
 宮崎縣土木課  
 埼玉縣土木課

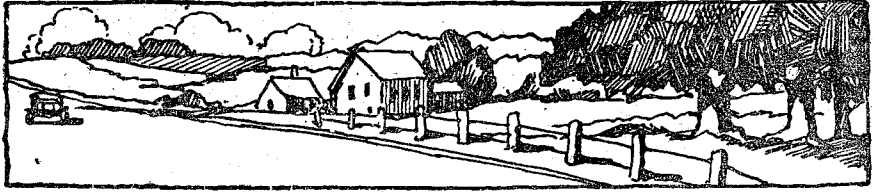
京都府土木部  
 京都市土木局  
 岡山縣土木課  
 大阪市土木部(第二回注文)

御申越次第型録送呈

日本總代理店  
 大阪川口

# 範多商店

支店出張所 {東京(郵船ビル)。神戸。吳。名古屋。福岡。  
 横須賀。奉天。倫敦。紐育。伯林。



道路の改良 第十二卷 第十二號 目次 和五年十二月一日發行

口繪

竣成した枚方大橋(大阪府)

卷頭言

論說

道路より道徳へ

經濟學博士 永井 亨(三)

ローマの道路改良精神を學べ

長谷川久一(九)

研究

弘前藩の路政

京都帝國大學 經濟學部 和田 篤 憲(二六)

都市交通問題(二五)

警視廳技師 平山 泰 治(二)

技術

鋼橋の發達(二)

内務技師 青木 楠 男(兎)

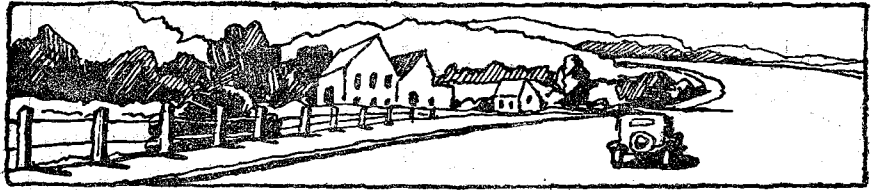
ポルトランド・セメントの規格

並に試験方法に就ての考察

内務技師 三木 榮 三(四)

製鐵所式ターバラス鋪裝

八幡製鐵所 技師 谷 宗 雄(二)



海外道路時事

道路の運輸能力……………内務省土木試験所長 物部長 穂(九三)  
 工務省土木試験所長 穂(九三)  
 獨逸ライン州の新道路建設規程…擁壁に作用する土壓…古代羅馬の道路…平面交叉改良問題

紹介

本州北部自動車旅行記(三)……………三井高公(三〇)

漫録

道路三態……………吉田一郎(二)

地方通信

北海道方面……………(二三)

東北方面…北陸方面…關東方面…東海方面…近畿方面…中國方面…九州方面

法令

通牒…質疑應答……………(三六)

雜報

◎岐阜縣下に於ける三大起工式……………(三〇)

◎「シートアラマフアルト舗裝標準示方書」の發行…◎萬國道路會議の概況

叙任辭令……………(三九)

編輯室の内外……………(四〇)

道路の改良第十二卷總目錄

# アスファルト

の  
御用なら

道路舗装工事請負  
防水工事請負  
ルーフィング類販賣  
アスファルト販賣

先づ

浅野物産へ

舶來 ユニオンアスファルト  
國産 小倉 アスファルト  
總代理店

浅野物産株式會社アスファルト部

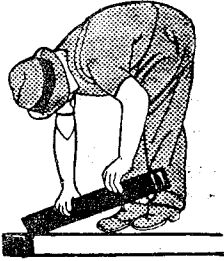
混凝工目地材

國産アサノエラストイト

舶來カレエラストイト

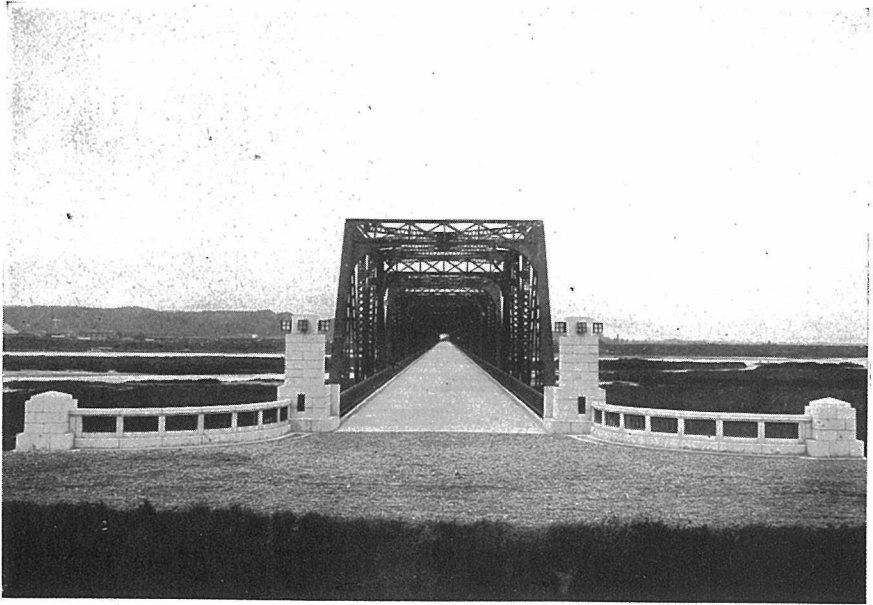
東京市丸ノ内一丁目六ノ一海上ビル六階

電話丸ノ内二五八〇——二五八九





(府阪大) 橋大方枚たし成竣



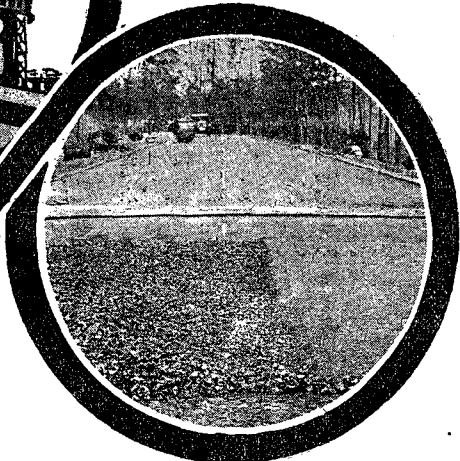
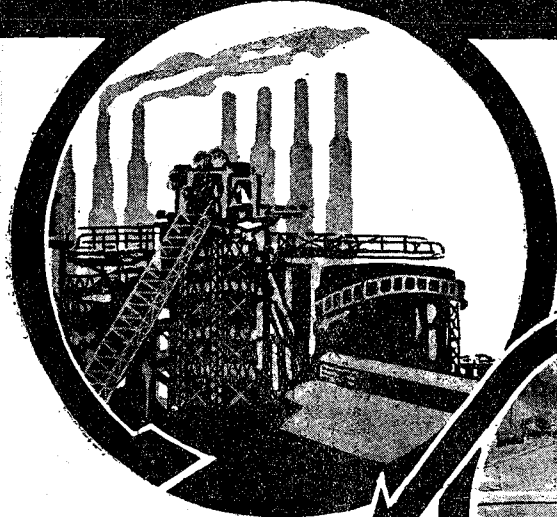
面 正



面 側

(地方通信参照)

# 道路舗装界の一大革命



工 務 費 低 廉  
 傷 理 簡 便  
 耐 久 絶 大  
 不 滑 性 絶 体  
 施 工 時 間 最 短  
 五 大 特 長

製鉄所製特種ターバラス全国一挙取扱  
 製鉄所ターマック道路舗装施工一挙請負

合 社

杉山商店道路部

大阪市西区立売堀南通六丁目

電話新町九〇一・九〇二・九〇三・九〇四

- |    |                |          |
|----|----------------|----------|
| 東京 | ・ 神田区横原河岸一八号地  | 電話浪五三〇九番 |
| 札幌 | ・ 札幌市南四條東三丁目   | 電話三〇四六番  |
| 京城 | ・ 京城府南大門通五丁目二五 | 電話水局八八二番 |
| 台北 | ・ 台北市北門町一三番地   | 電話三四一五番  |



簡  
易  
鋪  
裝



# エマルビア

用途 鋪裝工事  
道路、校庭、床面、  
プラットフォーム。

防水防腐工事  
貯水池、屋上、塗料、  
地下室、トンネル。

特長 純国産。  
雨可寒。  
最モ経済的。  
最モ施工簡易。

# EMULVIA



## 東京瀝杙工業所

東京市京橋區西銀座三丁目一番地碓々館  
電話京橋(56)一三二五番

製造工場

横濱市鶴見區菅澤町一九五番地

工事部

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座二丁目

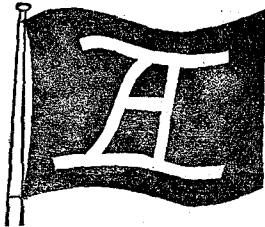
電話京橋(56)三三〇番

說  
明  
書  
贈  
呈

特許

アスカル

用途  
道校プラットホーム面  
舗装



特長  
純國産  
耐寒耐熱  
經濟的  
簡易施  
工簡易  
低廉

簡易舗装

日本アスカル工業合資會社

東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三

電話青山(36)4973.8148番

工場

東京府下大森入新井町新井宿501

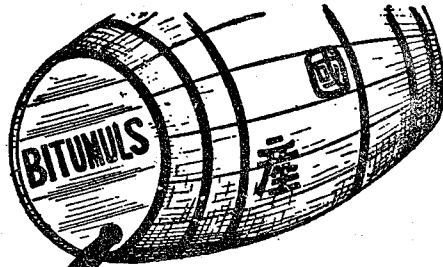
電話大森1614番

最 優 最 良

# ビチュマルス

(液 體 ア ス フ ア ル ト)

新しく、長く、強靱  
にして、経済的なる  
ビチュマルス高級舗  
装は月々の模造品に  
卓越して全国到る所  
に歓迎さる。



ビチウマルス工業株式會社

大阪市北區堂島濱通一丁目一番地堂島ビル六階

電話北 5890・(長) 6330

日本液体アスファルト工業株式會社關西總代理店

土  
木  
工  
事  
請  
負  
業

日 本 日 本 株 式 有 限 公 司  
TRADE MARK

特 許 國 產

資 本 金 六 拾 萬 圓 全 額 拂 込 濟

大 正 十 三 年 四 月 創 立

及 石 造 人 品 工 同  
製 造 販 賣 業

出 張 所

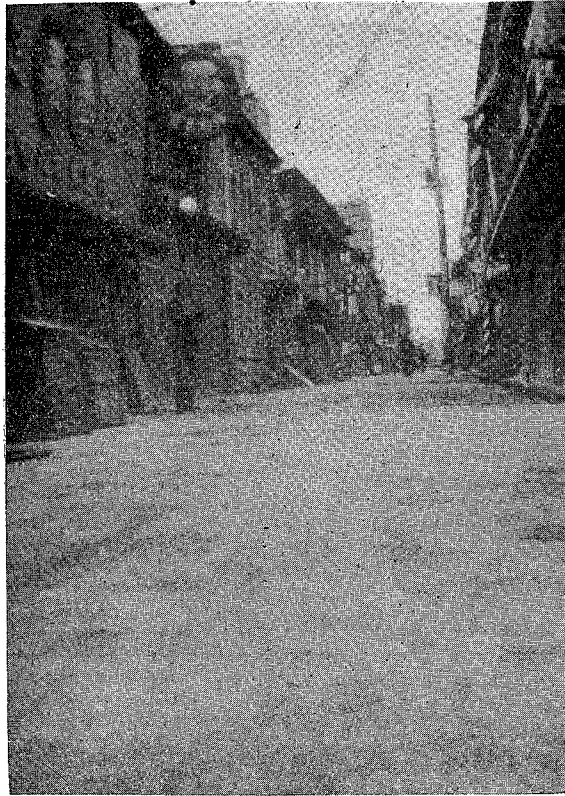
營 業 部  
工 事 部

大 阪 市 東 區 北 濱 二 丁 目 九 十 番 地

片 倉 ビ ル 四 階

電 話 本 局

自 三 〇 四 四 八 六



姫 路 市 元 町 通 日 本 日 本 株 式 有 限 公 司 鋪 道

本 社

販 賣 部  
加 工 部  
土 木 部

東 京 市 京 橋 區 疊 町 十 番 地

片 倉 ビ ル 四 階

電 話 京 橋

自 三 一 六 六 九 〇

道路研究會編纂

小鋪石道標準示方書

定價 金參拾錢 送料貳錢

道路研究會編纂

シートアスファルト鋪裝標準示方書

定價 金壹圓貳拾錢 送料拾八錢

道路研究會編纂

瀝青撒布路面處理標準示方書

近日發行

道路研究會編纂

セメントコンクリート鋪裝標準示方書

近日發行

道 路 研 究 會

東京府下杉並町阿佐ヶ谷七十五番地  
振替口座東京六四七二

國產振興の國是を體し

最近鋪裝界に現はれたる

專賣特許

價格低廉  
施工簡易  
堅牢耐久  
加熱不要

純國産品  
鋪裝乳劑

ニユークラス

東京市芝區兼房町五番地

日本土木建築株式會社

電話銀座(57)二〇九二七五番

御 報 告

道路技術者諸賢

に謹而御報告致します。

各位御愛用のビチユマルス舗装は弊社關係地の舗装面積（昭和五年十一月二十日現在）

十一萬八千二百二十九坪

になりました。

昭和四年十二月現在（道路の改良誌二月號掲載各府縣別）

六萬千二百四十三坪に比し

五萬六千八百八十六坪

と云ふ、意想以上の大増加

でありまして尙各地からの御注文御問合が續々到着してゐます。

耐寒、馬蹄スパイク試験

斷然成功。旭川、札幌其他北海道一圓に一萬餘坪舗装。

弊社は目下此上の經濟的舗装法とビチユマルスの値下研究に全力を擧げてゐます。

日本液体アスファルト工業株式會社

關東總代理店

日本ビチユマルス舗装工業株式會社

工事説明書  
送呈

東京丸ノ内仲通三  
電話丸ノ内(23)長四九八二番  
四八二九番



昭和五年

道路の改良

十二月一日

第二十卷  
第二十號



## 卷 頭 言

不景氣の襲來——失業者の簇出に對して國家は無關心であるべきではない、消極政策を固執する内閣であつても機宜の措置を採つて國民生活の安定に力めなければならぬことは、吾人一再ならず之を主張した、近時傳へらるゝところによれば政府は失業者救済の爲に從來の非募債政策を緩和して、政府自ら國道改良事業を執行し府縣を以て重要府縣道の改良を起興せしむる爲に二千萬圓の道路公債を發行することゝ爲つて、不景氣の襲來が現政府の手に依つて行はれた金解禁の結果であらうと、失業者の簇出が無理に行はれた財政緊縮の結果であらうと、今吾人は其の因つて來つた原因の責任を誰ふ暇を持たない、唯だ顯はれ來つた社會現象を國民の要求するところに従つて解決して貰へば現時の政治世想に對しては夫れて十分である、蓋し吾人の抱懐し希望する高遠な政治的行動を我國現時の政界に要求することは無理であるからである。

夫れは兎も角、政友會内閣が産業政策を高調して、産業道路改良の爲に纔に三百萬圓を以て地方の人氣を喚起せしめやうとしたに反して、此度の計畫は道路本位に、千五百萬圓を以て政府自ら國道の直轄工事を執行し地方道路改良の爲に五百萬圓を支出せむとするのであるから政友會内閣の所望とは殆ど比較にならない、固より之が財源は道路公債法の定むる所に依つて支辨するのであつて、現内閣の聲明した非募債主義に悖る、併し政黨の採る政策は時代に順應して變革され始めて生きた政治となるのであつて永久不變の性と相容れないものである、現内閣が此見地に於て從來巷間に行はれた政策變換の俗論を排しつゝ公債政策に依つて道路を改良する計畫を樹立したことは、吾人の双手を擧げて賛成するところであつて、民政黨に道路政策なしと言つた、政友會の諸公は其の言辭を取消すべきことを要求する。

唯だ此度の企業が失業者を救済するの動機に依つて、行き詰つてゐる道路を改良し民生の發展に備えやうとするに在るのであるから、其の二つの目的を忘れないやうに執行し、現内閣の眞意の在る所を發揮して貰ひたい。